

## 10月2日（水）授業研究会

### 1 はじめに

西部教育事務所宮田知典指導主事をお迎えし、4年2組で総合的な学習の時間の授業研究会を行いました。総合的な学習の時間における主体的に学ぶ児童の育成や、「課題発見・解決学習」の単元構成のポイント等について研修を深めることができました。中山先生には、これまで本校が行ってきた防災に関する学習をブラッシュアップした内容にチャレンジしていただきました。第4学年の総合的な学習の時間の取組を学校全体で共有し、来年度に向けて課題を整理することができ、私たちも多くのことを学ばせていただきました。

### 2 研究授業

#### (1) 総合的な学習の時間

単元名「自然災害を知り、海田町を守ろう」  
～みんなの命守り隊～

#### (2) 授業者

第4学年2組 担任 中山 智文 教諭

#### (3) 授業について

##### 【単元の目標】

- 自然災害の恐ろしさや海田町の自然災害の危険性を知り、災害時に必要なことを調べることを通して、自然災害は様々な要因で常に一定ではなく、正しい情報を得て早めの備えや非難が必要であることが分かる。 【知識及び技能】
- 調べた情報を比較分類しながら整理し、解決策を考え、みんなの命を守り隊発表会で分かりやすく伝えることができる。 【思考力、判断力、表現力等】
- 防災意識を高めるために、どのような活動ができるか見通しや目的を持ち、自分たちにできることを考え、主体的に課題解決をするとともに、学んだことを今後の生活に生かそうとしている。 【学びに向かう力、人間性等】

##### 【本時の目標】

身近さ、作りやすさ、汎用性、使いやすさ、軽量面などに着目して根拠を明確にしながら説明し、よりよい防災グッズを選ぶことができる。



### 3 研究協議会

柱1 「課題発見・解決学習」の単元構成と本時の授業との関わりはどうだったか。

柱2 児童が深い学びをするための教師の発問の工夫はどうだったか。

#### (1) グループ協議会

上記の協議の柱をもとに、グループ協議で出された主な意見を紹介します。

- 単元計画が分かりやすく児童が前時までの知識を豊富にもっていた。
- 災害経験者の思いを掲示しており、分かりやすかった。
- めあてを確認したときに相手意識をもたせていたのがよかった。
- 児童が「想いはない」と分類する場面を切り返したり、分類の共通点や相違点等の視点を与えるとよかったのでは。
- 防災グッズを3つに絞る意図が伝わりにくかったのでは。
- 誰のための、防災グッズなのかを絞り込むとよかったのでは。
- 本時の評価規準を「～選ぶことができる。」→「～選ぶを通して～する。」としたらよいのでは。



## (2) 指導講話

たくさんご指導いただいた中から、主なものを抜粋しております。

### ○ 授業からの学び ～発問の工夫～

「防災」の学習は今日的な課題。「自分だったらどうするか」を考えることに大きな意義がある。昨年までの取組をパワーアップしようとしているところが大変よい。以下大きく3点の学びがあった。

- ①児童の主体性を重視する。(見守ることもあるし、停滞したらそのときに適切な指導を加える。本時では、児童が「△はつけていいか。」と質問したとき立ち止まって指導を加えた。)
- ②適切な指導の在り方
- ③具体的で発展的な教材(体験を重視しており、防災グッズに焦点を当てている。)

### ○ 整理・分析で大切なこと

- ・目的意識があるか
- ・相手意識があるか
- ・実現可能であるか

本時でも対象者を明確にし、災害経験者の想いを分類したりするとよい。

### ○ 「総合的な学習の時間」における主体的・協働的に学び自分の考えを深める児童の育成

単元のゴールを具体的にイメージしておくとうよい。

- ・多様な情報の収集に触れる。
- ・異なる支援から検討ができる。
- ・相手意識や仲間意識

### ○ 「課題発見・解決学習」の単元構成のポイント

学習をしながら、「課題発見・解決学習」のスパイラルサイクルになっているか、より探求的、より横断的になっているかという視点で単元を見てみるとよい。

さらに、児童の関心や疑問を生かした単元構想になっているか、意図した学習を効果的に生み出す単元構成になっているかという視点で見直してみるとよい。

### ○ 今後に向けて

各教科と①内容でつなごう。②指導方法でつなごう。③見方・考え方でつなごう。

## 4 最後に

昨年度の単元計画を踏襲するのではなく、資質・能力を育成するために、今後もブラッシュアップをしていきたいと思いました。単元の途中であっても、児童の学習とのズレが生じた場合、思い切って修正を加えることもやってみたいものです。今回教えていただいた、修正のための様々な視点を意識しながら、取り組んでいくと良いと思います。本年度の取組をカリキュラムボックスの中に、保存する作業も併せてお願いします。

最後になりましたが、中山先生の果敢に挑戦して、一つでも多くのことを学び取ろうとされる謙虚な姿勢に感銘を受けました。お人柄のにじみ出る、清々しい授業でした。お忙しい中授業を提供していただき、ありがとうございました。